

5 一般会計からの繰入状況

一般会計からの繰入状況は、第14表のとおりである。

当年度においては、収益的収入に1億9,536万円、資本的収入に7億4,794万円、総額で9億4,330万円が繰り入れられている。

水道事業の経営は、水道利用者負担が原則となっており、収益的収入への繰入金繰入率（経常収益に占める割合）は、前年度と同じく0.5%と少ない数値になっている。

繰入金の内訳をみると、最も金額が大きいのは、石狩西部広域水道企業団による水道広域施設建設に係る本市負担分であり、5億69万円が出資金として資本的収入に繰り入れられている。

次いで、消火栓の維持管理及び消火栓移設に係る経費負担として1億6,678万円が営業収益に、消火栓の新設又は更新に係る経費負担として2億4,724万円が資本的収入に、合計4億1,402万円が繰り入れられている。

そのほか、児童手当の給付に要する補助金2,858万円が営業外収益に繰り入れられている。

第14表 一般会計からの繰入状況

(単位 千円)

区 分			3 年 度	2 年 度	対 前 年 度 増 減 額	概 要
営業 収益	負担金 法17の2	消火栓関連 A-1	166,782	166,773	9	A: 消火栓の移設、維持管理等の経費負担分
営業外 収益	補助金 法17の3	児童手当 B	28,581	28,406	175	-1 消火用水負担金、消火栓維持管理負担金、消火栓設置等負担金(移設分)
収益的収入計 (繰入率)			195,363 (0.5%)	195,179 (0.5%)	184 (0.0%)	-2 消火栓設置等負担金(新設・更新分)
資本的 収入	負担金 法17の2	消火栓関連 A-2	247,247	250,732	△ 3,485	B: 児童手当の給付に要する補助金 ・国庫補助金を除く地方負担分の 1/2を出資
	出資金 法 18	水道広域化施設 C	500,693	212,829	287,864	C: 水源施設建設費分
		構造物耐震化 D	-	90,000	△ 90,000	・水道広域化施設に係る本市負担分を 出資金で繰入
計			500,693	302,829	197,864	D: 基幹水道構造物耐震化分 ・国庫補助金を除く地方負担分の 1/4を出資
資 本 的 収 入 計			747,940	553,561	194,379	
合 計			943,303	748,740	194,563	

(注) 法＝地方公営企業法